

明治大学国際日本学部 鈴木ゼミ13期

移民の人口構成の変化が スウェーデン社会に与える影響

駒村 英美、鹿野 葵

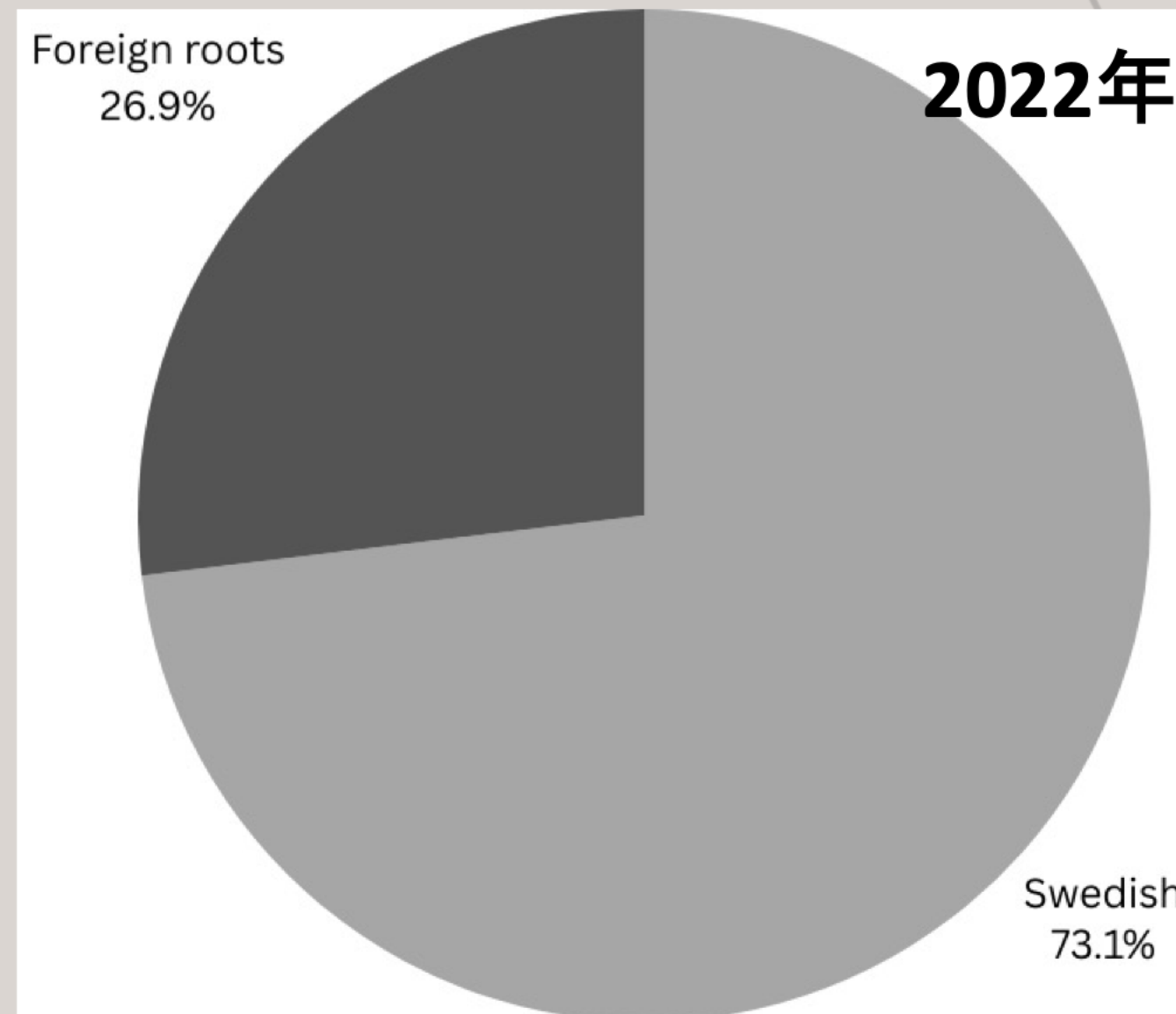
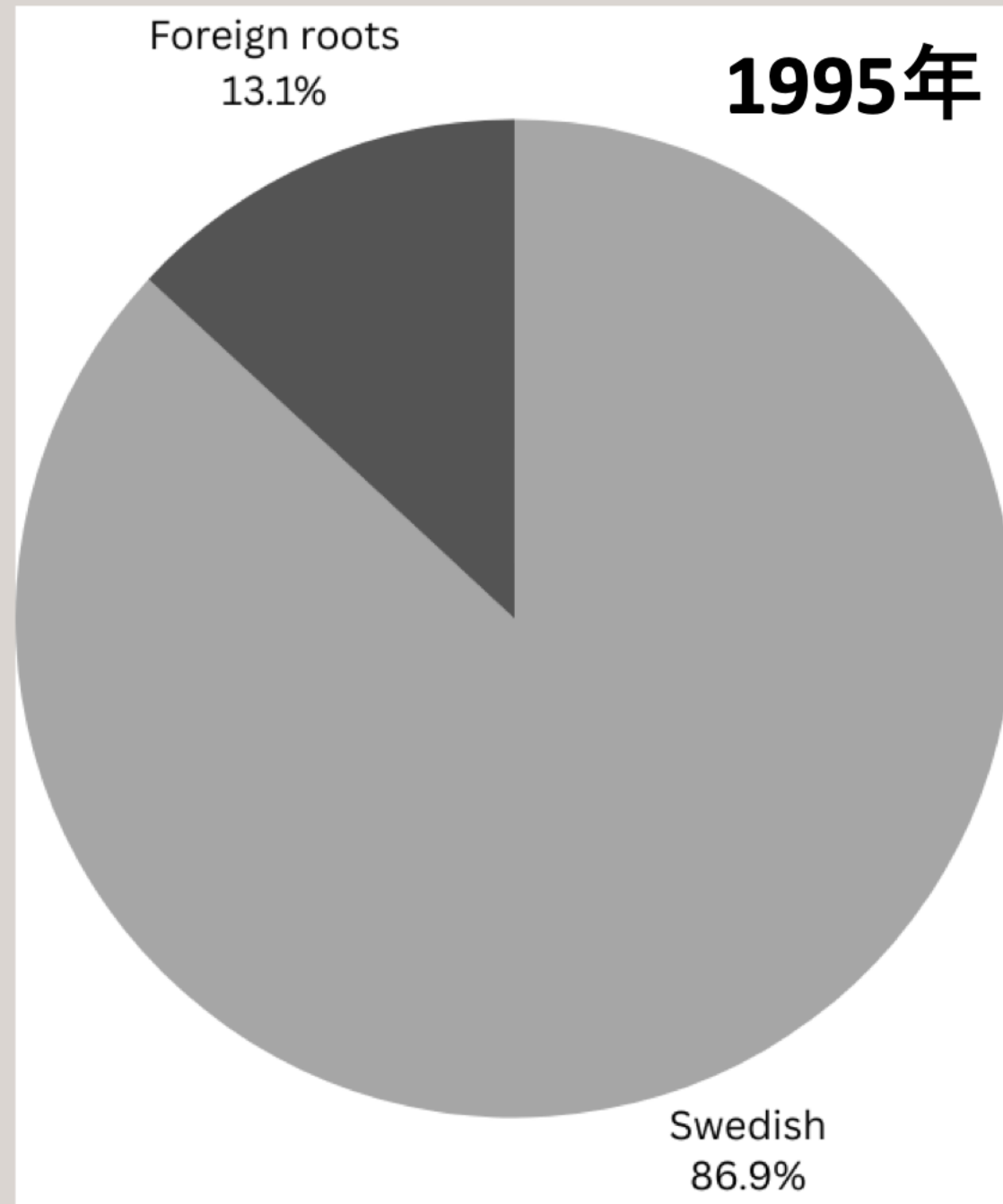
目次

- 01** 研究の背景
- 02** スウェーデンの人口構成
- 03** 移民へ対しての意識
- 04** 問い 移民の人口構成がどうスウェーデン社会をに影響したか
- 05** 仮説 1 教育格差が広がったのではないか
- 07** 仮説 2 保障する対象が増え、財政が圧迫された
- 08** 日本が参考にできること

研究の背景

- ・ 長年移民を受け入れてきたスウェーデンが以前より厳格な政策を打ち出している
 - ・ 逆に日本は昔から移民に対して厳しい政策をとっている
 - ・ 日本はスウェーデンから移民政策について参考にできることはあるかと考えた

スウェーデンの人口構成



スウェーデンの人口

1,052万人

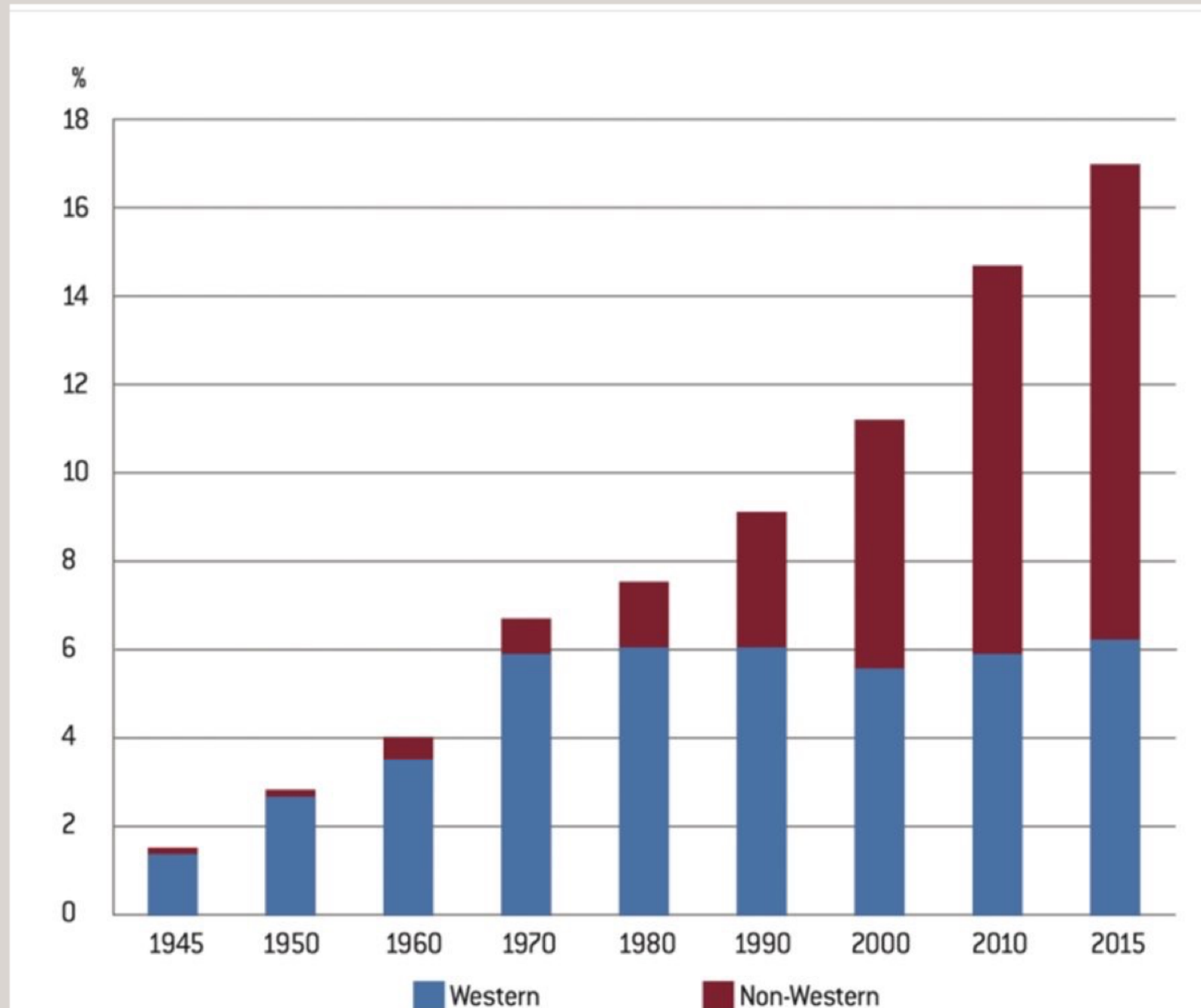
外国籍

うち約3割

(SCB 2022)

移民の在り方の変化

Immigrants' proportion of the population,
Western and non-Western origin
(Statistics Sweden)



- ここまで多国籍になったのは最近のこと
- アジアなど欧州外の移民の数が増加
- 言語的にも、文化的にも遠い国々からきている

TINO SANANDAJI Swedes and Immigration : End of homogeneity?

(1) <https://www.fondapol.org/en/study/swedes/> (<https://www.fondapol.org/en/study/swedes/>) 2018

移民に対しての意識

- 移民に寛容
- 移民との交流
- 多文化社会の肯定
- 移民の伝統保持
- 移民の生活保障
- 移民の移住地への増加
- 移民の人権

➤ スウェーデン人は全項目
日本人より肯定的である

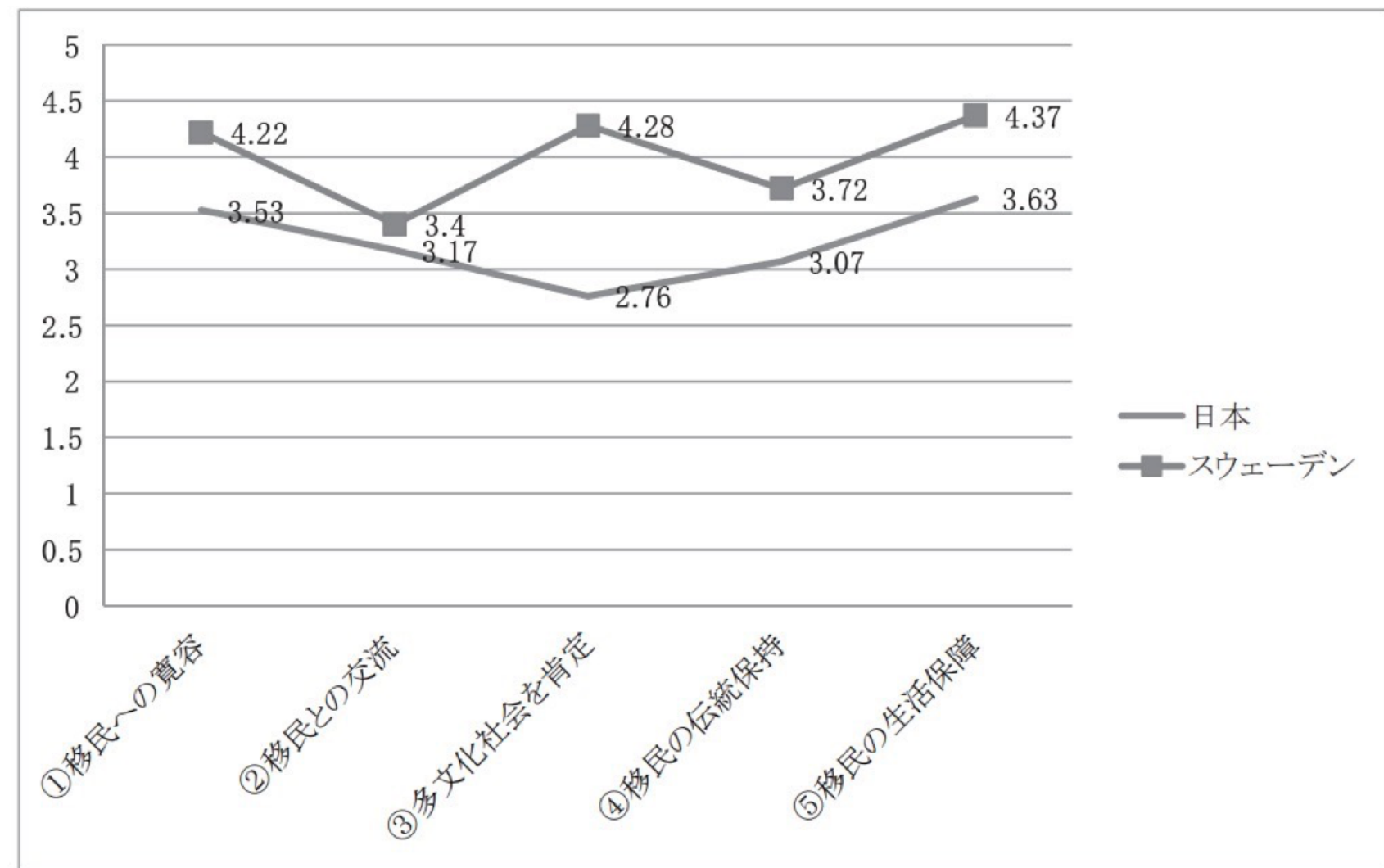


図2 国別の「移民に対する意識」の平均値

移民の人口構成が、スウェーデン社会にどう 影響をもたらしたか

仮説 1 教育格差が広がったのではないか

仮説 2 保障する対象が増え、財政が圧迫された

仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

教育の権利

スウェーデンの子供の教育の権利

スウェーデンに住む外国籍の子供はスウェーデンの他の子供と同じように教育を受ける権利がある。

➤ 学費・給食・教科書が無料



移民の生徒の権利

- ・スウェーデン語以外の母語による言語指導
- ・母語による学習支援
- ・「第二言語としてのスウェーデン語」
- ・言語導入プログラム (Preparatory class)

(Swedish Parliament 2017)

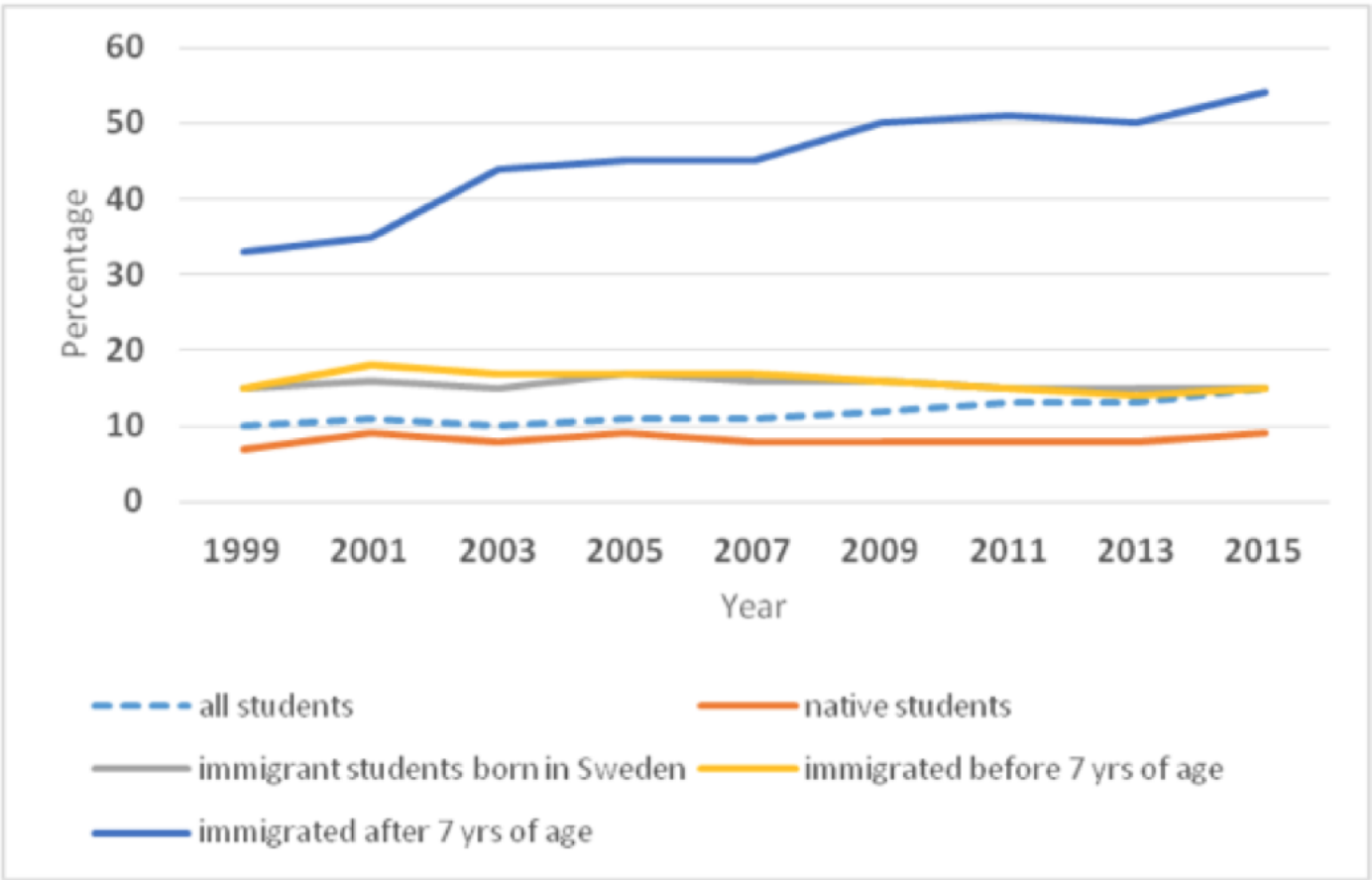
仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

学力の格差

全国学力テスト

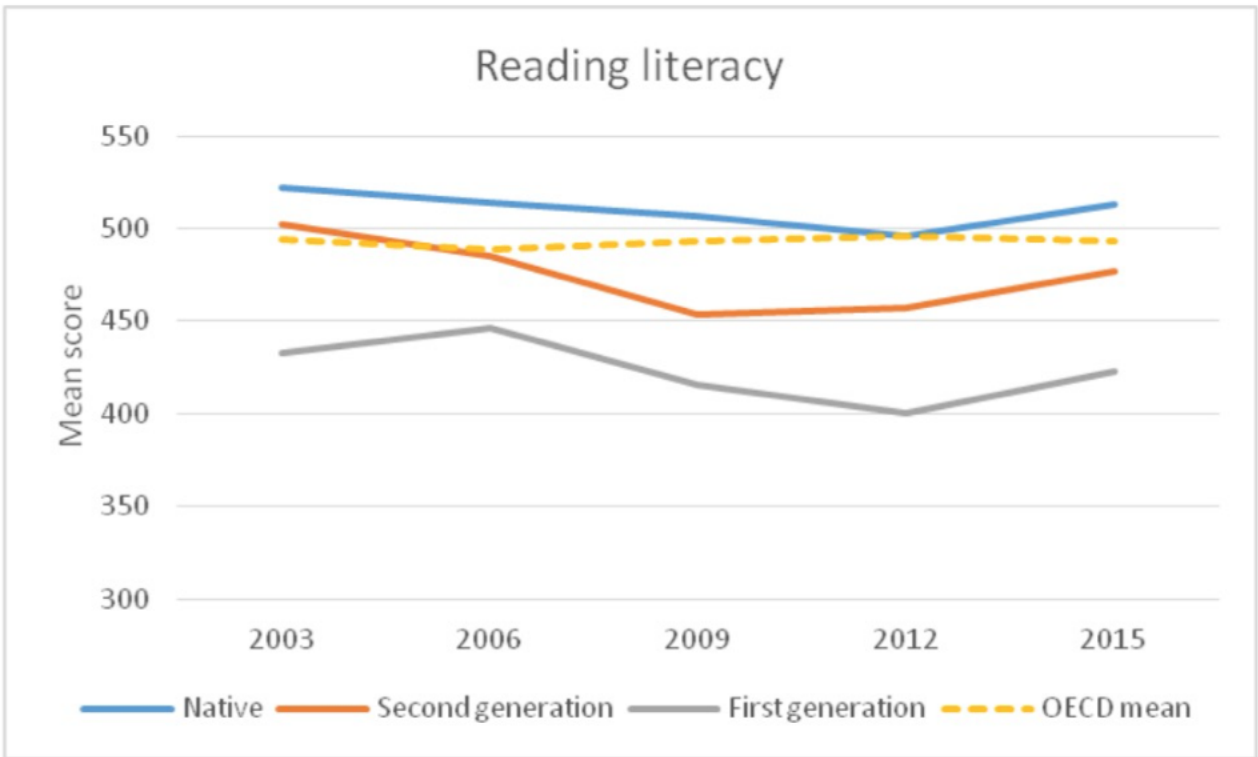
PISA (Reading)

Figure 1: Proportion of students who did not pass in one subject or more of mathematics, English, and Swedish/Swedish as a second language in grade 9 (1999-2015).



Source: Skolverket (2016b).

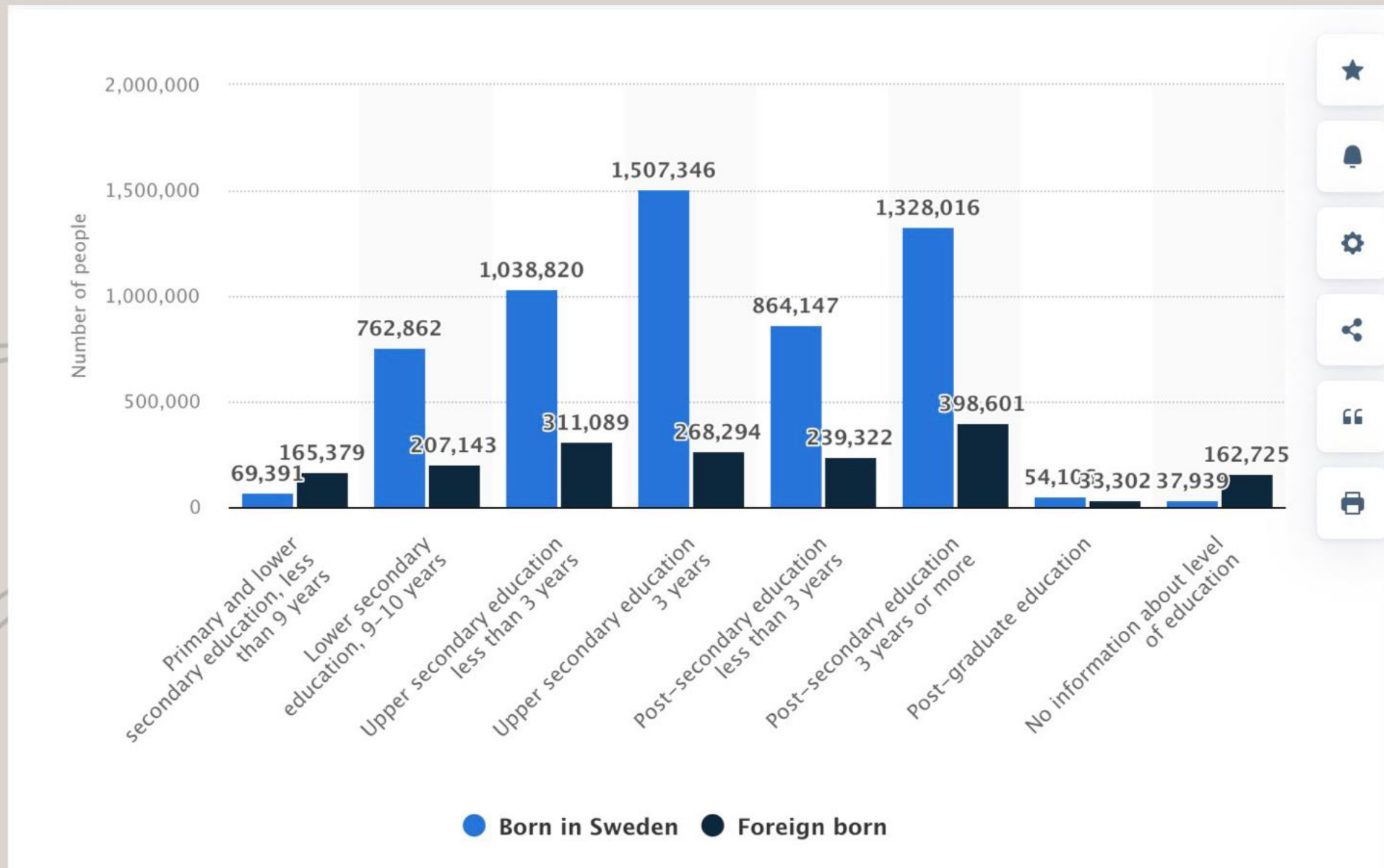
Figure 2: Results in the PISA reading literacy test in 2003-2015, for natives (Swedish background), first- and second-generation migrants, and OECD mean.



Source: National Center for Education Statistics (2017).

仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

大人の教育格差



- スウェーデンで生まれ育った人と海外で生まれた人とはかなりの教育の差が存在している
- 自国で受けてきた教育 & 言語の壁
→ すでにきた時点で格差が存在してしまう
- 言語は社会に溶け込むためにとても重要

仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

SFI (Swedish For Immigrants)

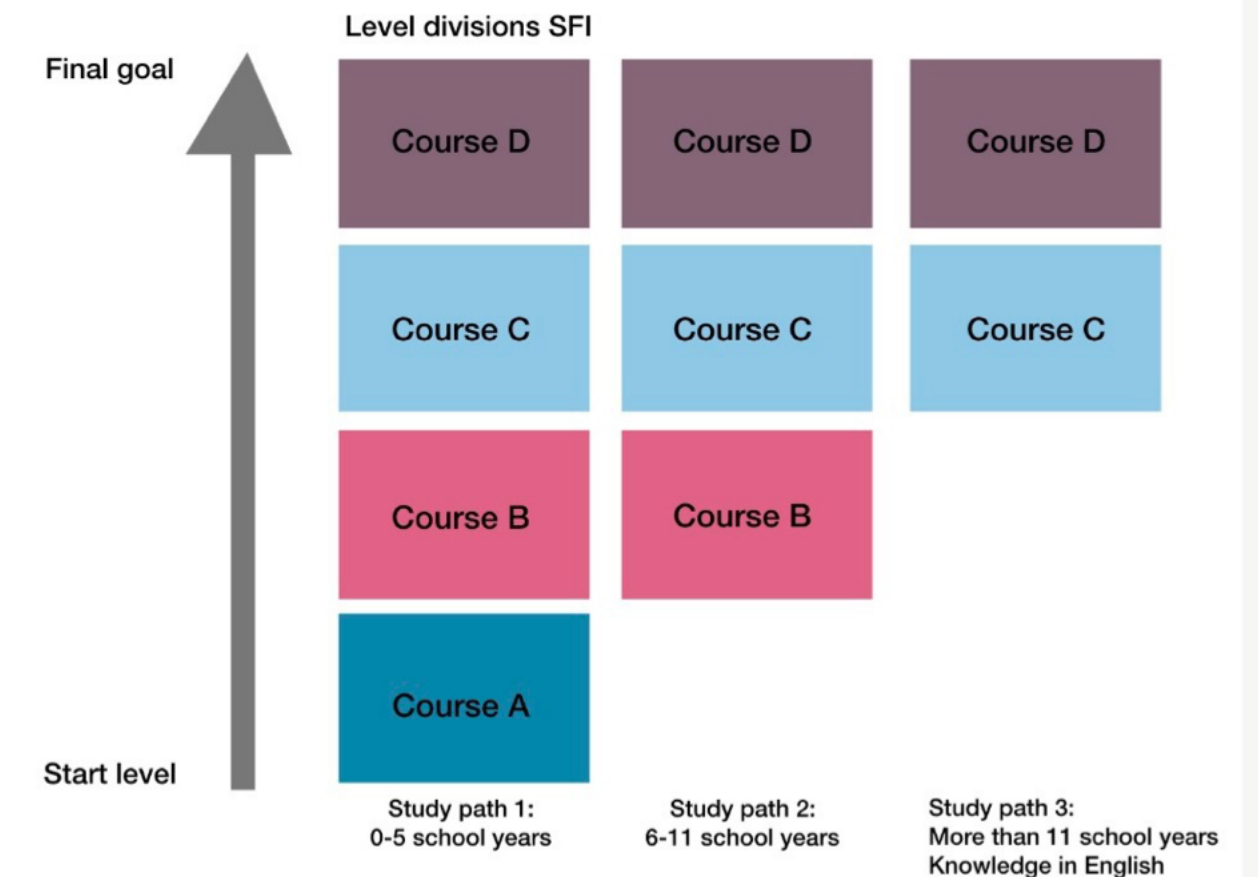
- 1960年代から無料で移民の人を対象に言語コースを提供

しかし現況近年移民の人口の増加によりこのSFIが機能しなくなっている懸念

- コースの割り当てを受けるまで最長2年間待たなければならないケース
- 教師の不足や資金の不足が問題となっている

本来発揮できるはずの効果が
得られてないのが現状

Information about different study paths



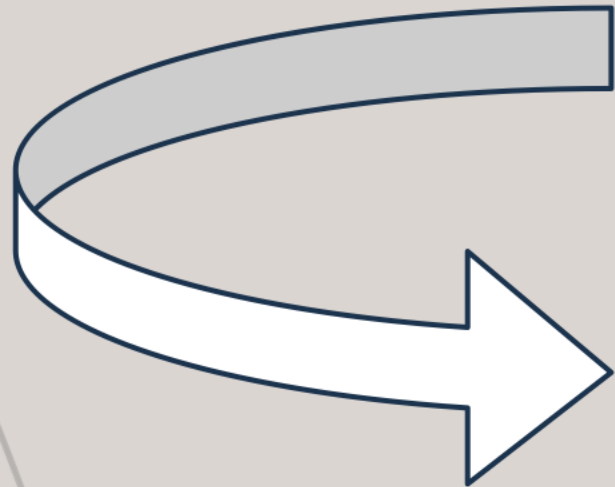
Studypaths sfi

(Solna Stad)

仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

子供への影響

言語の壁のある親は
その子供に直接影響を与えてしまう



例として、

- 子供の教師とのコミュニケーションがうまく取れない
- 他の親たちの交流や子供の学校の勉強を手伝うことができない
- 地域のコミュニティーにうまく溶け込めず孤立

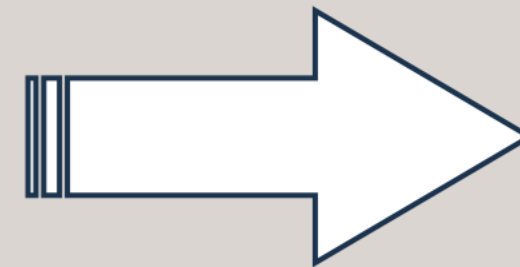
仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

経済的背景

両親の経済的背景は子どもの学校の成功を大きく左右

経済的に恵まれた生徒と恵まれない生徒の間の成績格差は、スウェーデンでは過去10年間で拡大

- 裕福な家庭は移民の多い学校から、よりスウェーデン人が多い学校に転校させる傾向
- 移民は移民でない背景を持つ家庭と別の地域に住み、別の学校に通う



地域による分離が発生

仮説 1 教育の格差が広がったのではないか

教育格差は広がった

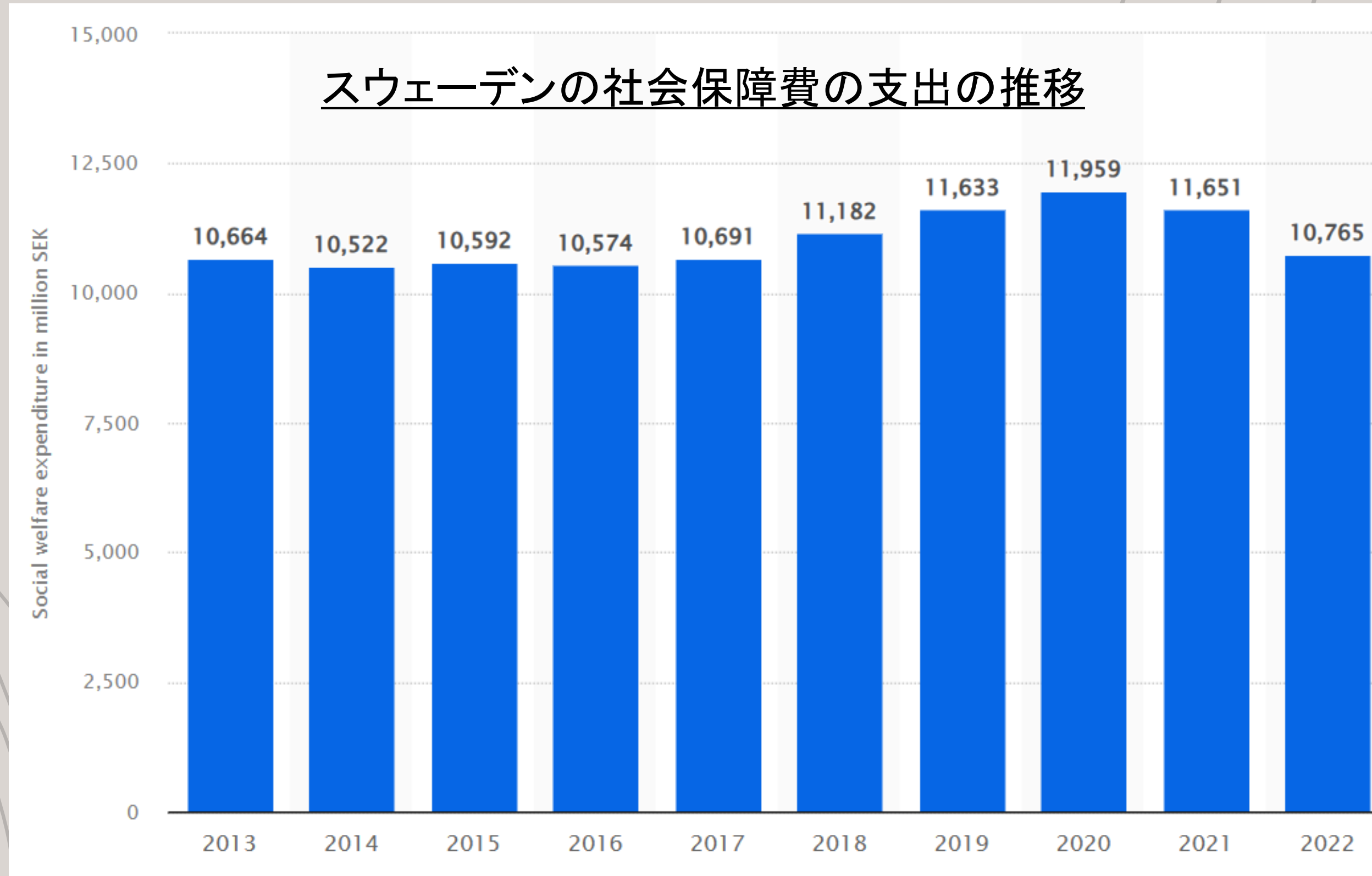
移民に対して寛容であるスウェーデンでも地域住民レベルの共生となると意識は変わってくる

- スウェーデンの移民の人口構成が変化したことにより教育格差は広がった
- スウェーデン社会にとっては移民とスウェーデン人がうまく交わらず分離し対立を作っている

仮説2

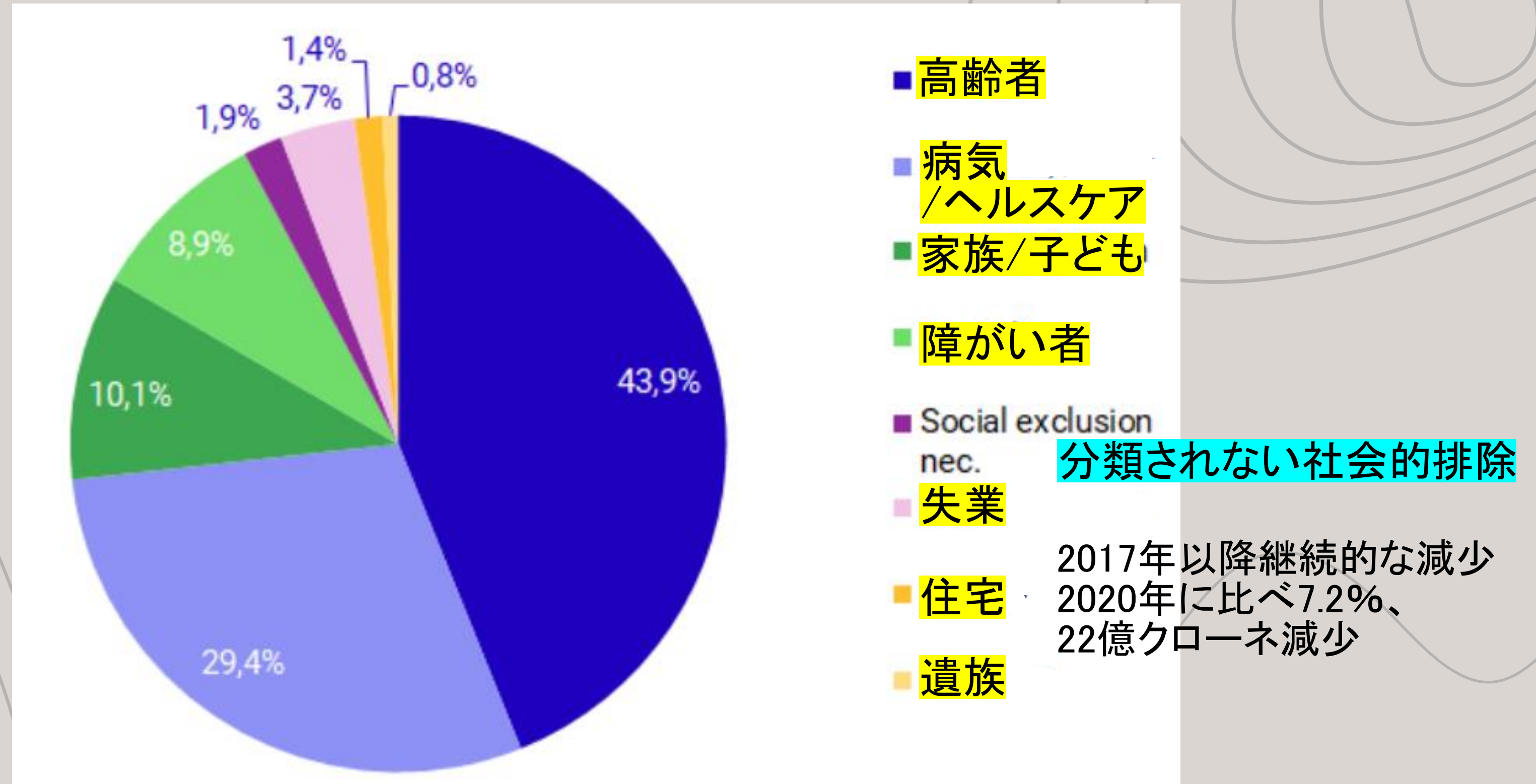
保障する対象が増え、財政が圧迫された

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」



仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

スウェーデンの社会保障費の支出に対する部門毎の割合（2021年）



引用元: ([Expenditure on social protection increased in relation to GDP \(scb.se\)](https://scb.se/en/press-releases/2022/04/expenditure-on-social-protection-increased-in-relation-to-gdp))

仮説「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

社会保障費は移民の数の推移に比べて大きな変化はない

社会保障費の中でも移民に対する費用は減少傾向



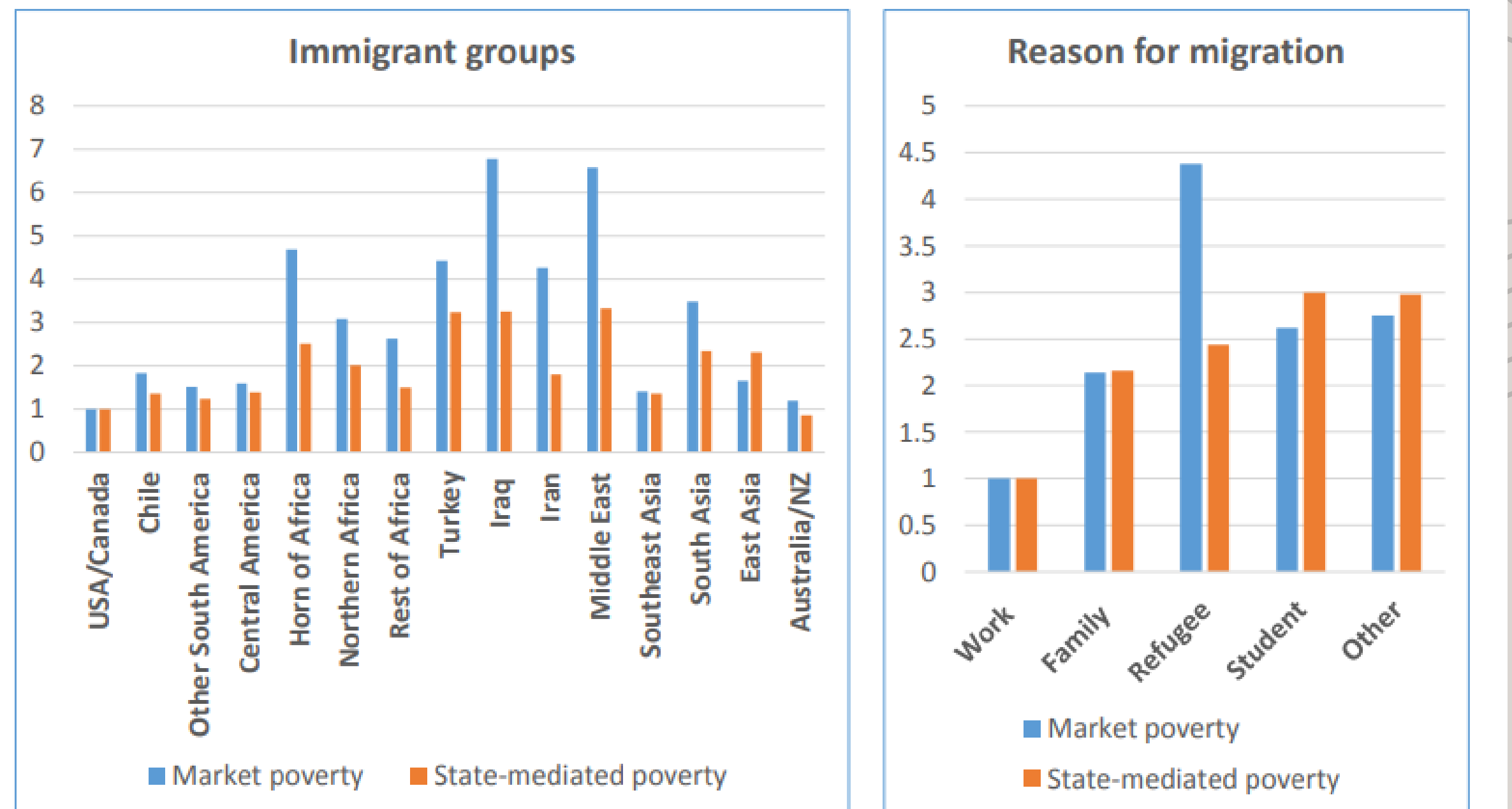
移民の増加に対して移民にお金をかけられていない



保障から漏れ、生活に困窮する移民が出ているのでは

移民の貧困

移民の出身国別・移住の目的別貧困率(2018、OECD)



アフリカ系・中東・イラク・イラン・トルコ出身の移民を中心に貧困が多い
難民の貧困が多い

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

移民の貧困

スウェーデン人の失業率 3.4%

外国生まれの人の失業率 16.2% (2021, European Commission)

失業手当を受給するための条件

- ・スウェーデンでの**就労歴**→過去12ヶ月の間に6ヶ月以上(月80時間以上)雇用されていること、または6ヶ月連続で480時間以上雇用されており、それぞれの月に50時間以上労働していること
- ・**失業保険基金(A-kassa)への加入**(少なくとも12か月以上)
- ・**居住権**
- ・失業状態が**非自発的**なものであること

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

「隠された人々」

難民申請が受け入れられず、母国にも帰ることが出来ず、
不法入国という形でスウェーデンに居座る人が増えている

移民の青少年の自殺が増えている

Nyheter / De ensamkommande flyktingbarnen

Flera ensamkommande pojkar har tagit sina liv



Victor Stenquist, Staffan Dickson

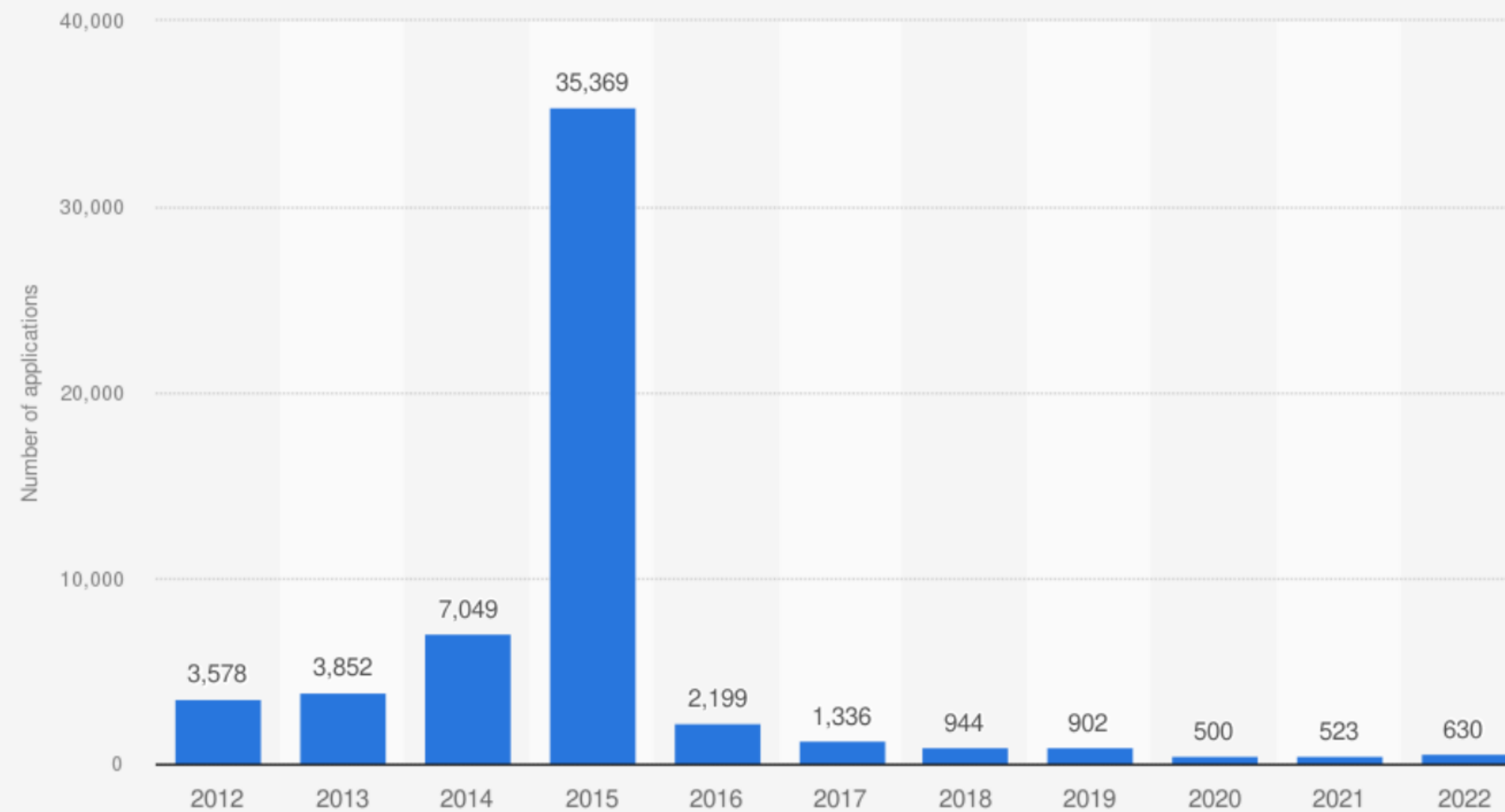
Uppdaterad 2017-02-09 | Publicerad 2017-02-08

SVT: "Ensamkommande planerar kollektivt självmord"

ネットワーク「We Can't Stand it」
数年で600人以上の未成年者の難民の保護
自傷行為や自殺願望

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

同伴者のいない未成年者からの庇護申請の数 (2012~2022年)



Source
Migrationsverket
© Statista 2023

Additional Information:
Sweden; 2012 to 2022; Less than 18 years

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

「隠された人々」

人道的観点(スウェーデンバリュー)から多数の難民を受け入れ

2015年 難民申請数 16万3000年

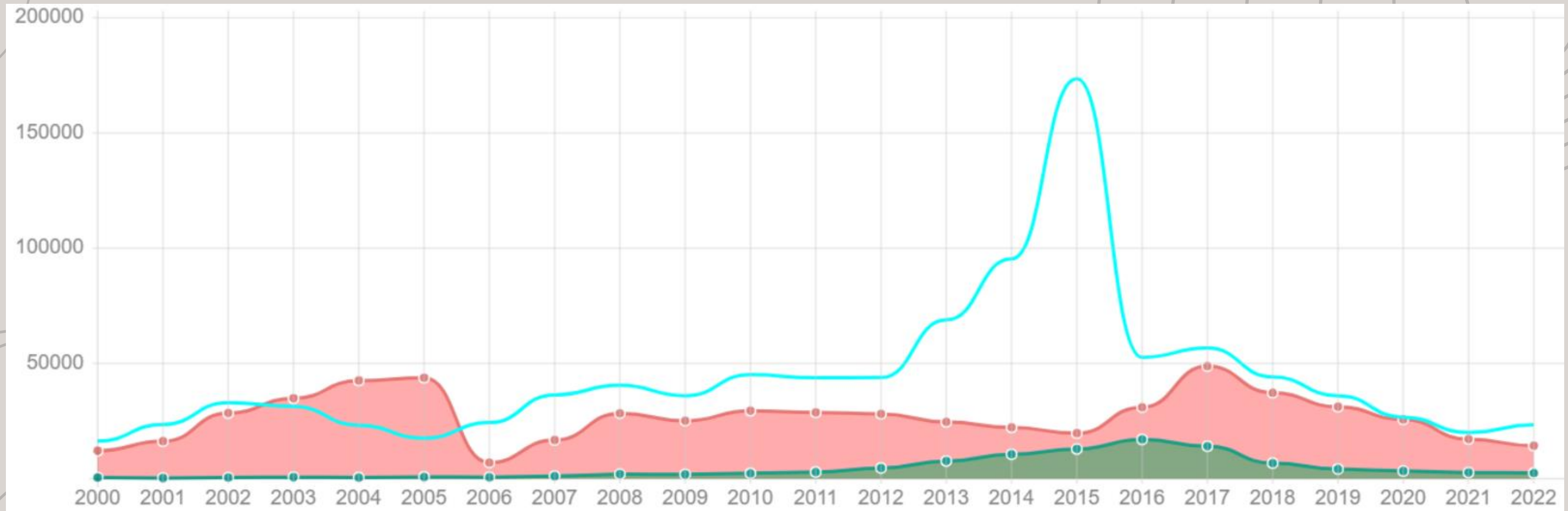
↑ 前年の倍、2000年以降の年平均水準の5倍以上

手厚い支援 & 一夜を除いて住居の確保に成功

しかし想像以上に難民を受け入れてしまった

→他のヨーロッパ諸国に受け入れを呼びかけ、厳しい入国管理措置

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」



折れ線 - 亡命申請の総数(第一申請+審査
/ 緑 - 確認されている移民の数 / 赤 - 拒否された移民の数

仮説2「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

移民のホームレス化

ホームレスの数 34000人 日本は3992人(2023)

分類:

1. 危急のホームレス状態にある人
2. 施設(刑務所、医療施設、厚生施設など)からの退去期限があるが次の住居が決まっていない人
3. 自治体の住居支援を受けている人(長期)
4. 自力で知り合いの家や又貸しで住居を見つけて住んでいる人(短期)

仮説2 「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

- 1. 危急のホームレス状態にある人
- 2. 施設（刑務所、医療施設、厚生施設など）からの退去期限があるが次の住居が決まっていない人
- 3. 自治体の住居支援を受けている人（長期）
- 4. 自力で知り合いの家や又貸しで住居を見つけて住んでいる人（短期）

Table 4. Proportion (%) of Homeless People with Migrant Background 2005–2017.

	2005	2011	2017
Situation 1			
Swedish	70	60	42
Migration Background	30	40	58
Situation 2			
Swedish	78	78	76
Migration Background	22	22	24
Situation 3			
Swedish	78	65	57
Migration Background	22	35	43
Situation 4			
Swedish	70	62	57
Migration Background	30	38	43

Source: National Board of Health and Welfare 2005, 2011, 2017

仮説2「保障する対象が増え、財政が圧迫された」

総括

2017年～2019年 難民受け入れ数の爆増

→以降、スウェーデンは移民受け入れの制限を設ける・申請の認可を減らす
大勢受け入れたものの、十分な補償はしていない

保障されず社会から漏れた移民の犯罪、ホームレス化、認可されない難民の自殺など
問題が生じている

国民の移民排斥や移民嫌悪の意識にもつながり、構造的な格差や差別を助長している

まとめ

日本が参考にできること

スウェーデン人よりもともと移民へ対しての意識は肯定的ではない

➤ 受け入れる意識を作ること

スウェーデンと同様教育に力をいれ様々なカリキュラムやプログラムを提供

➤ 受け入れる人数とニーズ、受け入れ側のマンパワーの確保

➤ 機能する体制を整える

人道的観点に基づいて許容以上の移民を受け入れると保障が追いつかず社会的混乱を招く

➤ 今の日本の受け入れ数を単に非難するのではなく、制度を整えてから受け入れることが必要

参考文献

Brandén, M., & Bygren, M. (2022). The opportunity structure of segregation: School choice and school segregation in Sweden. Acta Sociologica, 65(4), 420-438. <https://doi.org/10.1177/00016993211068318>

Government Offices of Sweden “Sweden’s new migration policy” 2023 <https://www.government.se/government-policy/swedens-new-migration-policy/> (<https://www.government.se/government-policy/swedens-new-migration-policy/>)

Immigrant Student Achievement and Education Policy in Sweden- Scientific Figure on ResearchGate. Available from: https://www.researchgate.net/figure/Results-in-the-PISA-mathematics-test-in-2003-2015-for-natives-Swedish-background_fig2_323911347 [accessed 30 Oct, 2023]

JENNY BERGLUND 2017 Education Policy – A Swedish Success Story? Integration of Newly Arrived Students Into the Swedish School System
<https://library.fes.de/pdf-files/id/ipa/13259.pdf> (<https://library.fes.de/pdf-files/id/ipa/13259.pdf>)

Kyoko MORI, Meiko OTSUKA, Mieko AKIYAMA, Haruhiko HOSHINO A comparative study of opinions about tolerance of immigrants in Japan and Sweden

SCBPopulation
<https://www.scb.se/en/finding-statistics/statistics-by-subject-area/population/population-composition/population-statistics/>

Sweden Performance PISA
<https://gpseducation.oecd.org/CountryProfile?primaryCountry=SWE&treshold=10&topic=PI>
(<https://gpseducation.oecd.org/CountryProfile?primaryCountry=SWE&treshold=10&topic=PI>)

TINO SANANDAJI Swedes and Immigration : End of homogeneity? (1) <https://www.fondapol.org/en/study/swedes/> (<https://www.fondapol.org/en/study/swedes/>) 2018

Statista “Social welfare expenditure in Sweden from 2013 to 2022” [Sweden: social welfare expenditure 2022 | Statista](#)

Statistics Sweden “Expenditure on social protection decreased in relation to GDP” March 31, 2023 [Expenditure on social protection increased in relation to GDP \(scb.se\)](#)

OECD “Poverty among immigrants upon arrival in Sweden - a comparison by the type of migration” January 15, 2018 [Reason for migration and immigrants’ poverty trajectories upon arrival in Sweden \(oecd.org\)](#)

ポール・ラパチオリ著 鈴木賢志訳 『良いスウェーデン、悪いスウェーデン』2019年、新評論

World data.info “Incoming asylum applications in Sweden 2000 to 2022” [Refugees in Sweden: Figures and development \(worlddata.info\)](#)

World population review “Homelessness by Country 2024” <https://worldpopulationreview.com/country-rankings/homelessness-by-country>